

# 第6回「杉並区教育ビジョン2022」意見交換会 報告書

開催日：令和4年7月15日

会場：高井戸第四小学校

## 「ちがいを認め合い、自分らしく生きる」とは？

「杉並区教育ビジョン2022」では、誰もが教育の当事者となるうえで「ちがいを認め合い、自分らしく生きる」ことを大切にしたいと考えています。今回の意見交換会では、高井戸第四小学校の6年生が「ちがいを認め合う」とはどういうことなのか、「自分らしく生きる」とはどういうことなのか、クラスメイトと意見を交わしながら、考えを深めていきました。



発言するために手を挙げる児童が多く、活気あふれる授業の様子が印象的でした。

### ①「ちがい」って何だろうか？

授業の最初にそもそも「ちがい」とは何かを考えました。まず先生が「このクラスのみんなの違うところはどこだろう？」と児童に問いかけました。児童から「名前」「誕生日」「好きな食べ物」「身長や体重（体型）」「親」「考え方」など、様々な意見が出ました。続いて「杉並区に住んでいる人達の違うところは？」さらに「世界中の人々の違うところは？」と先生が問いかけました。少しずつ広い世界に思いをめぐらせていくにつれ、「仕事」「価値観」「人種・国籍」「服装」「食事」「文化」など児童から出てくる意見もより多様になっていきました。

### ②「ちがいを認め合う」とはどういうことか？

人にはそれぞれ違いがあるということに改めて気付いたところで、「ちがいを認め合う」とはどういうことか、グループに分かれて話し合い、自分たちで考えを深めていきました。

「たとえ意見が合わなくても、相手を尊重する」「いいところを見つける（いいところが無い人なんていない）」「仲良くなろうとする思いを持つ」「同じでなくていい、同じでないことが当たり前だと考える（違いということをわざわざ意識する必要はない）」「意見が違うからといって、どちらかが間違っているとは考えない」など、どの班でも活発な話し合いがあり、児童一人ひとりが自分の言葉で「ちがいを認め合う」ということを解釈しました。



グループでの話し合いには教育委員会の職員も入り、児童の考えを聞かせてもらいました。

### ③「自分らしく生きる」とはどういうことか？

続いて「自分らしく生きる」とはどういうことか、グループで話し合いをしました。「自分の特徴を生かすこと」「自分の個性に自信を持つこと」「自分の長所を伸ばすこと」「人と違っていても気にしないこと」など、活発な意見交換が行われました。「コンプレックスを生かすこと」や「欠点を恥ずかしくないこと」と、ありのままの自分を大切にするという意見もありました。

話し合いの途中で、先生が「自分のやりたいことや好きなことなら何をしてもいいのだろうか」と問いかけました。各グループで「相手を思いやることが大切」や「人に迷惑をかけてはいけない」という意見が出ました。授業の最初で「ちがいを認め合う」ことを考えたことにより、まわりの人を思いやることの大切さをしっかり感じていたようです。



自分だけでなく、みんなが「自分らしく生きる」ことが大切であると考えるグループが多くありました。



タブレットの画面がいっぱいになるくらいに、自分の意見を書き込む児童が多くいました。

### ④「ちがいを認め合い、自分らしく生きる」ために大切なことは？

授業の最後に「ちがいを認め合い、自分らしく生きる」ために大切なことはどんなことか、児童一人ひとりが考え、タブレット端末を使って共有しました。「ほかの人のことを分かったつもりにならないで、ほかの人を知ろうとしながら接する」「意見を言ってもらい、自分も言う」「自分もほかの人と同じように認めてあげる」「最初に拍手をする」などそれぞれが自分の言葉で考え、多種多様な意見が共有されました。

### 意見交換会を振り返って

児童たちの話し合いを聞いて「みんなのしあわせを創る」ために、いかに「ちがいを認め合い、自分らしく生きる」ことが大切であるのか、改めて知ることができました。自分も周りの人もみんなが一緒にしあわせになっていくには、お互いがちがいを認め合い、尊重し合える関係が大切であるということを高井戸第四小学校の6年生に教えてもらいました。

また、高井戸第四小学校の6年生の授業で印象的だったのは、グループ内で誰かが発言した後に、ほかの児童がそろって拍手をする光景です。ほかの人の意見を尊重するという思いが既に子どもたちの中にあるということが話し合いの様子を見ていて伝わってきました。

第6回「杉並区教育ビジョン2022」意見交換会 報告書

- ・開催日 令和4年7月15日
- ・参加者 高井戸第四小学校6年生

令和4年8月 編集・発行 杉並区教育委員会 庶務課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号 電話 03-3312-2111